

感動！小林よしのり「天皇論」

2009/06/06 00:21

「バンザイクリフ」で多くの犠牲者に黙祷を捧げられた天皇皇后両陛下



この絵を見て涙が止まりませんでした。これは天皇皇后両陛下が終戦60年に当たる平成17年にサイパンに慰霊の旅をされたときのシーンです。[サイパン](#)では現地在住の韓国人が反対運動をしよう待ちかまえていたそうです。

ところが、戦前の日本統治時代を知る現地チャモロ人の年配者から、「自分たちの島で韓国人が勝手な振る舞いをすることは許さない」、「天皇陛下は神様である」と抗議、これに現地住民が同調して、抗議行動は中止になったといひます。

天皇が慰霊だけを目的に海外をご訪問されたのはこれが初めてだった。
通常の海外ご訪問のような祝賀行事もなく、厳肅な雰囲気の中、両陛下は日本政府が建立した慰霊碑を拝礼。

多くの民間人が 身を投じた
「バンザイクリフ」「スーサイドクリフ」に

深々と頭を下げ、黙禱を捧げられた。

追いつめられあの断崖絶壁から次々と身を投じた日本女性、海に群れをなした人食い鮫、たちまち海は真っ赤に染まったという、あのマツピ岬「バンザイクリフ」です。その実写映像を度々見ていた私は、「ああ～よかった、よくぞ慰霊して頂いた。日本の皇室とは何と偉大な存在か」と感激したものです。

小林よしのり渾身の大作「[天皇論](#)」。皆さん、必読書です。
以下、「あとがき」だけ紹介します。

／／ ／／／／ ／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／

象徴は、国民のライフスタイルの象徴ではない

これは襖（みそぎ）の書である。若い頃、個人主義で[天皇](#)に関心がなかった原因を突き詰めれば、小学生で習った「[国民主権](#)」に行き着く。とはいえようやく天皇の意義に気付き始めたのが『戦争論』（幻冬舎）を描いた11年前、45歳だったのだから奥手すぎる。

その『戦争論』の中に、[天皇](#)に対しての作者の考えがないからという理由で、「[天皇](#)なきナショナリズム」などと言われたが、まだ[天皇](#)について論じる実力も覚悟も不足していたのであって、決して「[天皇](#)なき」でいいと思っていたわけではない。

以後、いつか『[天皇論](#)』を描かねばならないと考えていたが、一般庶民に混じって「天皇陛下万歳」を唱和することに躊躇したり、皇室への敬称や敬語を右翼的でアナクロニズムだと疎んじたり、[天皇](#)を素直に替つことが知的ではないと斜に構える自分自身の小賢しいナルシズムを打破しなければ、[天皇](#)を語る資格はないと自重していたのだ。



総ページ数380頁、大半が書き下ろしという力作です。1500円（税別）で小学館から好評発売中です。

ようするに[天皇](#)を自分に引き付けて描くことができるかどうかである。突然、[天皇](#)主義者になって、突然、大文字で皇室や国体や伝統を連呼して語り始めても、戦後民主主義の言話空間に育った者には届かないだろう。

仕事が整理できたので意を決して、昨年末から集中的に読書しながら描き始めたが、一冊に収めるにはあまりにも描かねばならないテーマが多すぎるということに忽ち気付く。

そして勉強を深めていくと、[天皇](#)に関しては若者と年記者の世代差もなく、一般大衆からマスコミや知識人まで、戦

後の日本人はもう誰もわかってないのだということに気付いてしまった。

結局、現在の皇室に関する膨大な誤解を解いて、正確な知識と考え方を著すこと、そして[天皇](#)とは何かという素朴な疑問に答えることを目標として描くことにした。これは基礎編のようなものだ。

皇室関係の書物は膨大に出版されていて、数冊を読み比べると間違っただ記述も多く、真偽の見分けにえらく手間取ってしまう。漫画で描くのがから、大胆に論を進めて面白く描きたいが、同時に皇室に関する間違っただ知識をこれ以上世の中に氾濫させたくない。

この『[天皇論](#)』では正確な知識にこだわらなかつたので、神道学の高森明勅氏にチェックをお願いした。高森氏と知り合っただのも10年前くらいだが、今回わしが本気で『[天皇論](#)』に挑戦して、初めて氏の学者としての厳密さと広汎な知識に驚嘆することになった。

高森氏も漫画少年の時代があつて、[手塚治虫](#)の『火の鳥・黎明編』に影響されて、今の学問を志すことになったという。わしも『火の鳥』が連載された漫画専門誌「COM」を毎月欠かさず買って読破したものだ。ちなみに「黎明編」は記紀[神話](#)を題材にしたストーリーである。

この『[天皇論](#)』は将来、誰かに影響を与えることが出来るだろうか？そう考えるのは不遜だろうか？少なくともわしのように奥手な覚醒者を減らし、多くの若き覚醒者を増やしていくことに貢杖できたらと願う。真実は早いうちに気付いた方がいい。

カバー・デザインは当代きつての名人、鈴木成一氏をお願いした。手早く資料を揃えてくれた編集の酒井君にも感謝。




最後にもう一点、皇太子殿下は皇室の将未像として、国民のライフスタイルの象徴となることをお考えにならなかつてもいいと思う。

時代はあまりにも速く激変する。女性の社会進出が個人の自己確立に結びついていた時代は終わった。今は片働きでは生活できないから共働きを強いられる時代であり、個人の自己確立など豊かな時代ゆえの錯覚だったのだ。この時代もまた変化する。

変わらぬもので価値のあるものは、皇室祭祀しかない。静かな祈りと語らひの時代が来ることが国民の願ひのはずである。

平成21年4月21日 小林よしのり

●小林よしのり「天皇論」

カテゴリ: [政治も](#) フォルダ: [指定なし](#)   

[コメント\(11\)](#)

タグ: [天皇論](#) [小林よしのり](#) [サイパン](#) [バンザイクリフ](#) [慰霊](#)

コメント(11)

[コメントを書く場合はログインしてください。](#)



Commented by [花うさぎさん](#)

2009/06/06 00:50

・ニュース [東アジア黙示録](#)さんのコメント欄憂国者さんから

【海老沢元NHK会長】「JAPANデビューは、とんでもない左翼変更番組だ！」

各位(転送転載歓迎)

本日2009年6月5日、永田町で、NHKの海老沢元会長に「直撃インタビュー」を執行しました。

標題は、現在も[横綱審議委員会](#)の委員長などの要職にある海老沢元NHK会長が藤田裕行に直接に、一対一で語つた発言であり、認識です。

藤田裕行 日本外国特派員協会 プロフェッショナル・アソシエイト 日台交流教育会顧問

直撃インタビューの概要は、下記。

藤田裕行 「海老沢会長、この度、NHKが『JAPANデビュー』という番組で、台湾を取り挙げましたが、この番組を偏向報道と思われませんか？」
 NHK海老沢元会長 「あれは、とんでもない番組だ。とんでもない偏向番組だ。」
 藤田裕行 「NHKの元会長も、そのような認識なのですか？」
 NHK海老沢元会長 「いまのNHKの経営陣は、アサヒだ。(朝日新聞を意味するのか、アサヒビールかは不明) とんでもない左翼だ。私を追い落とそうとした連中だ。」
 藤田裕行 「JAPANデビューを、海老沢元会長がそのように思われるのであれば、後輩の現NHKの経営陣に、海老沢さんから問題提起して下さいよ。」
 NHK海老沢元会長 「私も言うが、君たちが外部からもっと糾弾しないと。まだまだ糾弾姿勢が弱いよ。私は、あいつらの糾弾と徹底的に戦った。」
 藤田裕行 「そうですか、ところで、私はいま副会長の今井義典さんと、ちょっとやりとりしているんですが、今井さんというのは、どうですか？」
 NHK海老沢元会長 「ぜんぜん、ダメだよ。左翼だ。」
 藤田裕行 「そうなんですか・・・」
 NHK海老沢元会長 「もっと、外部から君たちが強く糾弾しないとダメだ。あいつらは、左翼だ。」



Commented by [花うさぎ](#) さん
 ・ニュース(続)

2009/06/06 00:51

まあ、私からすると、海老沢会長のNHKも、「左巻き」である。
 そのNHK海老沢元会長 からしても、現NHK経営陣は、「左翼」と、その目に映るということは、新鮮な再認識となった。
 NHK海老沢元会長 と NHKの現経営陣に このような「怨念の対立構図」があることが明らかになったことは、偶然であるが、面白い !!!

早速、この「独占直撃インタビュー」の内容は、ジャーナリストの[櫻井よしこ](#)さん、大高未貴さん、西村幸祐さんなどと直接にお電話でお話しさせて頂き、既にその「NHK海老沢元会長と現NHKの経営陣」との対立の構図について、情報提供をさせて頂いたことも合わせて付記しておきたい。



Commented by [リップンチェンシ](#) さん

2009/06/06 02:14

ホンマでっか？あの海老沢はんが・・・こいつはひさびさに驚いた！



Commented by [リップンチェンシ](#) さん

2009/06/06 02:45

左翼が見て左翼ってことは、極左ってことですよ。原理主義者たちが番組作ってるのかあ。

中に出て来る今井義典には記憶があります。昔BSで、今日の世界の前身番組のキャスターやってた。確かな左翼です(笑)。



Commented by [hastuyama](#) さん

2009/06/06 06:42

レッテル張りが大好きなサヨクが、『アレはサヨクだ』・・・意味深いものが有りますね。

社会主義の理想は別として、現実的社会で社会主義国で残っているのは、北チョン・シナ・キューバ位でしょうか。

私の昔からの疑問なんですけど、『自称エリート』がこの現状を分析・解明出来ないのは、どうしてなのでしょうかね。

論理矛盾するからでしょうか？(爆)

結論だけ言えば、机上の空論であった・・・というのが正しい認識なのではなからうか？

ただ、海老沢の発言を読むと、権力闘争に敗れ、追い出された恨み辛みを逝っているだけの様に思いますけどね。

こんなヤツが、権力を持っていたのかと思うとゾッとします。
 早急に、NHKを解体し、チャンネル桜のようにゴクまともな主張をゴク普通に報道する放送局を国営で作るべきですね。



Commented by **花うさぎさん**

2009/06/06 07:28

To リップンチェンシンさん おはようございます。

>左翼が見て左翼ってことは、極左ってことですよ。

もうNHK内部はどうなってんだか？。

>確かな左翼です(笑)。

このシリーズは女性国際戦犯法廷に近い反日、反天皇が真ん中にありますね。



Commented by **花うさぎさん**

2009/06/06 07:29

To hatuyamaさん おはようございます。

>ただ、海老沢の発言を読むと、権力闘争に敗れ、追い出された恨み辛みを

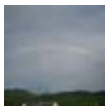
>逝っているだけの様に思いますけどね。

その側面が言葉の節々に見られますね。

>早急に、NHKを解体し、チャンネル桜のようにゴクまともな主張を

>ゴク普通に報道する放送局を国営で作るべきですね。

賛成です。ここは徹底的に行動で追い追いつめないで。



Commented by **gteaさん**

2009/06/06 07:51

花うさぎさん、おはようございます。いつも更新ご苦労様です。

陛下のサイパンでの慰霊には私も感動しました。現地には2度程行きましたが、スーサイドクリフもバンザイクリフも、そこに立つだけで恐怖を感じる断崖絶壁です。逆に言えば、それだけ確実に死ぬる場所だという事になりますが・・・。

「当時の日本人は、少しでも日本に近づく北へ、北へと逃げ最後に追い詰められてここで自ら死を選んだ」と教えてくれたチャモロ人のお爺さんは「そんな状況であっても日本人はチャモロ人を守ってくれた。今でもチャモロ人は日本人を尊敬している。漁をして、ジャングルの木の実を食べるとい原始人が住む島に、港を作り、鉄道を敷き、学校を建て、どうすれば現代人として、暮らせるかを、教えてくれたのは日本人だ。その後に来たアメリカは我々に復興という理由付けでお金を恵んでくれた。しかし、それだけだ。我々の親達が学んだ、労働の対価として収入を得、それを励みに労働する喜びを味わうという、尊い精神を今の世代は忘れている。どちらが幸せなのかは、私にも解らない。」と話した後に、子供達に向かって「貴方達には大和魂があります。世界一素晴らしい大和魂です。立派な日本人になって下さい。」と言って頂きました。

最後列で聞いていた私を見て一人の子供が、「おじさん、泣いてんの？」と言われて我に返りました。もう14年も前の出来事です。



Commented by **花うさぎさん**

2009/06/06 08:45

To gteaさん おはようございます。

>そこに立つだけで恐怖を感じる断崖絶壁です。逆に言えば、それだけ確実に死ぬる場所だという事になりますが・・・。

そうですね？現場の雰囲気良く伝わってきます。良い経験をされたのですね。

>子供達に向かって「貴方達には大和魂があります。世界一素晴らしい大和魂です。立派な日本人になって下さい。」と言って頂きました。

うわ～素晴らしい話をご紹介頂き、思わず涙ぐんでおります。

>一人の子供が、「おじさん、泣いてんの？」と言われて我に返りました。もう14年も前の出来事です。

そうですね。今の日本人は「立派な日本人でしょうか」、自問自答しなければいけない私達の問題ですね。素敵なコメントありがとうございました。

Commented by **bunshiroさん**

2009/06/06 10:30

2009/06/06 10:50



花うさぎさん
こんにちは。

私は昭和天皇、今上天皇の時代しかわかりませんがそれ以前その時代、時代において天皇は日本国民の為に尽力されてきたと思います。

125代継承されてきている事がその結果だと思います。

若いころは私も天皇家については小林氏と同じ考えでした。

社会人となったこと(学校教育から離れる)、ネットでの情報(真実を知る)等で「日本国民」として目覚める事ができました。

花うさぎさんのブログも大変勉強になります。

gteaさん

すばらしい話をありがとうございました。

支那、朝鮮以外の国々の方からはこの様な話がたくさんありますね。

先人達の死を無駄にせず、より良い日本国、日本人にならないといけませんね。



Commented by 花うさぎさん

To bunshiroさん こんにちは。

>以前その時代、時代において天皇は日本国民の為に尽力されてきたと思います。

外国の国王との決定的な違いは権力ではなくて権威、しかも宮中祭祀の意味を理解すれば判るように、常に国民のために祈る存在、なおかつ質素な生活ですから、もう全然違うのですね。

>125代継承されてきている事がその結果だと思います。

つまりそういうことです。

>若いころは私も天皇家については小林氏と同じ考えでした。

これは戦後教育で育ったほとんどの人がそうだと思います。問題は何かのきっかけで正しい理解・認識を身につけること、あとは教育とマスコミ報道を正していく、ということでしょう。

>社会人となったこと(学校教育から離れる)、ネットでの情報(真実を知る)等で「日本国民」として目覚める事ができました。

その意味でネットの普及は大きいです。

>花うさぎさんのブログも大変勉強になります。

たいしたエントリーでもないのにありがとうございます。この「天皇論」を左翼の学者にみせてどんな反応をしますか、見てみたいですね。